

令和4年度

普通会計決算認定特別委員会説明資料

農林水産部

目 次

I	令和4年度農林水産部主要施策の成果の概要	3
II	主要事業の内容及び成果	10
III	歳入歳出決算額	32
1	一般会計決算額	32
(1)	歳入決算額	32
(2)	歳出決算額	33
2	特別会計決算額	34
(1)	歳入決算額	34
(2)	歳出決算額	35

I 令和4年度農林水産部主要施策の成果の概要

コロナ禍による価値観や消費行動の変容、自然災害等激甚化する危機事象、農林水産業従事者の高齢化や減少をはじめとした本県農林水産業を取り巻く課題に対応するため、「GX」・「DX」を推進エンジンとして最大限活用し、徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画に沿った「ニューノーマル（新しい日常）への対応」、「危機事象に備えた『食料生産・供給体制』の強化」、「『スマート農林水産業』の実装と労働力確保」、「サステイナブル（持続可能）な農林水産業の実現」の4つの柱により、「もうかる農林水産業」と「魅力あふれる農山漁村」の実現に取り組んだ。

1 ニューノーマル(新しい日常)への対応

(1)「しなやかな」とくしまブランドの展開

もうかる農林水産業の実現を図るため、「TurnTable」を拠点とした首都圏飲食店等への外商外販機能の強化や、「大阪・関西万博」を見据え、観光部局と連携した「阿波ふうど繁盛店」におけるメニューキャンペーンの展開により新たな消費拡大を図るとともに、とくしまブランド推進機構と連携し、航空貨物等を利用した新物流システムの実装や東北・北海道などの新たな市場への販路開拓など、消費者ニーズや行動変容に対応した「しなやかな販売戦略」を推進し、徳島県産品の認知度向上や販売拡大につなげた。

(もうかるブランド推進課)

(2)選ばれる6次産業化の促進

県産農林水産物の新たな付加価値を生み出し、消費拡大や需要創出を図るため、6次産業化や農工商連携に向け、生産者と食品加工事業者、流通関係事業者等多様な関係者のネットワーク構築を促進するとともに、大学や金融機関、市町村等と連携し、新商品開発やオンライン等を活用した首都圏での販路開拓等の支援に取り組んだ。

また、オープンラボ機能を備える「六次産業化研究施設」の活用を促進し、生産者や大学生等による加工品の開発を支援するとともに、6次産業化人材の育成を図った。

(もうかるブランド推進課、農林水産総合技術支援センター)

(3)戦略的な海外展開

拡大している農林水産物等の輸出において、マーケットインの視点に基づき、アフターコロナの「リバウンド消費」を獲得するため、本県の強みを活かした品目の業務向け販路の開拓や、販売チャネルの多様化へ対応するため、SNSを利用したライブ配信による県産品PRや「越境ECサイト」を活用した販路開拓を進めるとともに、相手先国のニーズや規制に対応する取組や輸出向けHACCP等の認証取得等に必要な施設や機器の整備を支援した。

さらに、木材需要が旺盛な東アジアのニーズを捉えるため、中国に向けてヒノキ材のトライアル輸出を実施するとともに、台湾においては、民間との協働により「県産材の情報発信・交流拠点」となる「県産材ギャラリー」を整備した。

(農林水産政策課、もうかるブランド推進課、スマート林業課)

(4) 移住定住に向けた都市農村交流の促進

農山漁村が持つ豊かな「自然」や「食」を活用し、活性化を図るため、地域の観光資源である「むらのたから」の認知度向上、情報発信に努めるとともに、農林漁家民宿への受入体制の支援・誘客促進等による「農泊」の推進や、里山のにぎわい創出を図る「かんきつテラス徳島」でのリモートにも対応したフィールドワーク活動への支援、企業・大学・NPO法人等の「農山漁村（ふるさと）協働パートナー」と「農山漁村の地域住民」との農作業等の協働活動を通じて、都市と農山漁村の交流を促進した。

(鳥獣対策・ふるさと創造課、農林水産総合技術支援センター、農山漁村振興課)

2 危機事象に備えた「食料生産・供給体制」の強化

(1) 自然災害や家畜伝染病等への対応

① 南海トラフ・直下型地震への対応

「『とくしまー0作戦』地震対策行動計画（徳島県南海トラフ・活断層地震対策行動計画）」に基づき、海岸保全施設の調査、補強・整備や農業用ため池の整備、農業水利施設の耐震対策、農林道の整備による緊急輸送ネットワークの確保対策等を推進した。

また、南海トラフ巨大地震による津波や内陸部の直下型地震により甚大な被害が想定される農地や土地改良施設などにおいて、被災後、速やかに営農を再開できるよう、「農業版BCP（業務継続計画）」の実効性の向上を図るとともに、復旧・復興の迅速化に向けて、「津波浸水」や「中央構造線・直下型地震」、「山地災害」、「洪水浸水」に関連する地域の「防災・減災対策の重点エリア」における地籍調査を一層促進した。

さらに、「県漁業版BCP」に基づき、漁業関係団体におけるBCP作成の支援を行うとともに、関係市町や漁協等と連携し、海上避難訓練により漁業者の安全確保対策の向上を図るなど、大規模災害に備えた事前復興を推進した。

(水産振興課、農山漁村振興課、生産基盤課、森林整備課)

② 自然災害への対応

荒廃林地の早期復旧はもとより、頻発化・激甚化する豪雨災害をはじめ、流木、地すべり、高潮、津波などによる被害の防止・軽減を図るため、治山施設や農業用ため池、海岸保全施設等の補強・整備のほか、倒木被害の未然防止を図る事前伐採を行うとともに、危険箇所の日常点検等の推進や、流域治水に資するため池の活用及び田んぼダムの導入促進など、ハード・ソフト両面からの計画的な防災・減災対策により、農山漁村地域の強靱化に取り組んだ。

(生産基盤課、森林整備課)

③ 家畜伝染病への対応

高病原性鳥インフルエンザ、豚熱などの家畜伝染病発生リスクが高まっていることから、定期的な情報収集やサーベイランス、防疫資材の備蓄、防疫演習の実施など、家畜伝染病の発生予防・まん延防止に向けた危機管理体制を強化した。

(畜産振興課)

(2) 強靱な生産基盤の整備

① 農業生産基盤の整備及び保全

経営規模の拡大や水管理の省力化による高収益作物の増産、品質向上など収益性の高い経営を実現するため、ほ場の整備、農業用水のパイプライン化など、農業生産基盤の整備を推進するとともに、安定的な農業経営を支えるため、老朽化した農業水利施設等の機能診断に基づいた長寿命化対策など農業生産基盤の保全に努めた。

また、農業生産の基盤である農地の利用の効率化・高度化及び有効活用を図るため、「農地中間管理機構」との連携により、規模拡大を志向する多様な担い手への農地の集積を促進した。

(農林水産政策課、生産基盤課)

② 林業生産基盤の整備及び保全

森林情報の3次元化をはじめとしたICTの活用による路網計画や施業計画の省力化、森林環境譲与税を活用した「新たな森林管理システム」を市町村が円滑に推進するための支援を行うほか、森林境界の明確化や施業地の集約化を促進するとともに、生産性の向上と森林の適切な管理に不可欠な林道・林業専用道・森林作業道等の林内路網ネットワークの整備を推進した。

また、県有林化の推進や市町村有林化を支援する「徳島県公有林化等推進基金」により、水資源及び県土の保全機能の高い重要な森林の取得を推進するとともに、「保安林」及び「徳島県豊かな森林を守る条例」に基づく「県版保安林」の指定を拡大し、水源のかん養や土砂災害の防備など森林が持つ公益的機能の維持増進や、無秩序な開発の防止など森林の保全に努めた。

(スマート林業課、森林整備課)

③ 水産基盤の整備及び保全

生産性が高く安全で快適な漁村づくりを行うため、漁港施設及び海岸保全施設の補強・整備を計画的に推進した。

また、漁港施設等の長寿命化や更新コストの平準化・縮減を図る対策を推進した。

さらに、環境に与える負荷の軽減や漁業被害の防止を図る掃海作業を支援するとともに、沿岸域の漁業資源を維持・増大させるため、水産生物の産卵場や幼稚魚の成育場として重要な役割を果たす藻場の造成を推進した。

(生産基盤課)

(3) 水田・園芸農業の振興

① 水田農業の振興

活力ある多様な水田農業の実現を図るため、県産米のオリジナル品種の育成や「特A米」取得促進による競争力強化、特別栽培米の導入実証等による環境に配慮した持続可能な生産技術の普及、県産酒米を100%使用した地酒ブランド「阿波十割」の展開による酒米の生産拡大、規模拡大に向けたスマート農業技術を活用した省力化技術の導入支援など、需要に応じた「徳島ならではの」米づくりを推進した。

また、「経営所得安定対策」を活用し、耕畜連携の強化による飼料用米の地域内流通の促進、海外市場向け米・加工用米等の供給拡大に取り組むなど、水田のフル活用による経営の安定化を図った。

(農林水産政策課、みどり戦略推進課)

②園芸農業の振興

本県の農業を支える園芸品目の生産拡大を図るため、主要品目ごとの栽培技術、出荷調整作業及び物流に係る課題解決の実践や広域的な産地間連携の推進により、強靱な園芸産地へのリノベーションを加速し、足腰の強い園芸産地を創出した。

また、「とくしまブランド推進機構」及び農業関係機関と連携し、関西・首都圏の消費者ニーズを踏まえ、野菜の新品目・新作型の導入、果樹や花きの生産技術の向上等を推進し、マーケットイン型産地の形成を目指した。

さらに、国の「みどりの食料システム戦略」及び「徳島県版・脱炭素ロードマップ」に基づき、施設園芸における脱炭素化を促進するため、ハウスの多重被覆や温度管理技術の導入など、化石燃料の低減に資する取組を促進した。

(農林水産政策課、みどり戦略推進課)

(4)畜産業の振興

「阿波尾鶏」をはじめとした県産畜産ブランドの新たな流通・販売スタイルの確立、海外展開を見据えた「JGAP畜産」や「農場HACCP」の認証取得の支援など、国内外の需要を取り込むための環境整備を図り、県産畜産ブランドの強化に取り組んだ。

また、経営安定制度の円滑な運用、畜産クラスター事業等による地域連携や自給飼料に対する支援など生産コスト低減の取組、さらには、「スマート畜産」の促進など、中小・家族経営も含めた生産基盤の強化を図った。

(農林水産政策課、畜産振興課)

(5)林業・木材産業の振興

本格的な利用時期を迎えた森林資源を背景に、県産材の更なる増産と消費拡大による林業の成長産業化を実現するため、「航空レーザ測量」と「オープンデータ化」に取り組み、高精度森林資源データを利活用した効率的な路網整備や搬出間伐につなげるほか、主伐にも対応した先進林業機械の導入や大径材をまるごと利用できる木材加工施設の整備、県産材製品の品質確保を図る木材乾燥施設の整備を支援するなど、「スマート林業プロジェクト」を展開した。

また、東京オリパラで使用された県産材の県内再利用による県産材PRや、店舗等民間建築物への県産材利用の促進、首都圏等に加え大阪・関西万博における活用を目指した販路開拓など、更なる県産材の需要拡大を図った。

(農林水産政策課、スマート林業課)

(6)水産業の振興

本県水産業の潜在的な可能性を最大限に引き出し、「もうかる漁業」の実装による「水産業の成長産業化」を図るため、水産資源の持続的な利用と増産に向けた資源管理型漁業や栽培漁業、藻類漁場の貧栄養化に対応する効果的な施肥技術の確立を推進するとともに、漁協等が行う共同利用施設や機器の整備など、漁業生産力を強化する取組を支援した。

また、「はも」や「鳴門わかめ」をはじめとする県産水産物の更なるブランド力向上や消費拡大に向けた食育・魚食普及等の取組を推進し、競争力の高い産地づくりを図った。

(農林水産政策課、水産振興課、漁業管理調整課)

3 「スマート農林水産業」の実装と労働力確保

(1)スマート農林水産業の実装

労働力不足の解消や生産性の飛躍的な向上を図るため、産学官連携拠点「サイエンスゾーン」を核としたオープンイノベーションにより、5GやIoT、ビッグデータ、AI、ロボット等の未来技術を活用し、作業の自動化による超省力化やデータに基づく多収・高品質生産などを可能とするスマート技術の研究開発と現場実装を推進した。

(水産振興課、農林水産総合技術支援センター)

(2)農業・畜産業の多様な人材育成・確保

「アグリビジネスアカデミー」において、現場のニーズや新たな技術習得に対応したリカレント研修体系の強化を図り、実践力の高い人材を育成するとともに、「農業大学校」において、リモート授業やITセンサー・ドローンを活用した先端技術に関する実習を充実し、スマート農業技術を駆使できる次世代の担い手を育成した。

また、就農希望者の研修や経営開始時の負担を軽減する資金に加え、経営発展のための機械施設導入やインターンシップの充実、農業法人等への技術習得研修の支援を通じて、新規就農者の育成・確保に努めた。

さらに、6次産業化をはじめ、女性の視点を活かした経営の多角化への挑戦を支援し、女性農業者の活躍を促進するとともに、障がい者と農業者のマッチング促進、アクティブシニアや外国人の雇用促進、農作業シェアリングエコノミーのモデル構築など、幅広い人材を活用した労働力確保の支援に取り組んだ。

(農林水産総合技術支援センター)

(3)林業・木材産業の多様な人材育成・確保

現場の即戦力を育成する「とくしま林業アカデミー」において、研修生の増員や労働災害防止に向けた研修内容を充実させるとともに、指導者の育成や現場技能者に対するリカレント教育の強化を図った。

また、フォレストキャンパスを活用した小中学生向けの出前授業や高校生に対する実践研修の実施、学生、女性及びシニアなどの森林整備を担う人材の育成など、林業就業者の裾野を広げる取組を進めた。

さらに、フォレストサイエンスゾーンでの実践的な技術研修や資格取得を支援し、就業者の技術力向上を図るとともに、製材現場における担い手確保につなげるため、高校生等を対象とした現場見学会を開催した。

(スマート林業課)

(4)水産業の多様な人材育成・確保

誰もが徳島の漁業を学べる「とくしま漁業アカデミー」において、マリンサイエンスゾーンが有する人的・物的資源を活用しながら、浜を支える意欲ある担い手の育成・確保に取り組んだ。

また、漁業体験会の開催やSNSを活用した「アカデミー修了生」による漁村生活の情報発信などを通じ、本県漁業や水産物の魅力を若年層をはじめ広く周知するとともに、経営の不安定な就業初期の青年漁業者の定着に取り組む漁協に対する支援や、ICTを活用したオンデマンド授業による効果的なリカレント教育の実施により、新規就業者の定着を図った。

(水産振興課)

4 「サステイナブル(持続可能)」な農林水産業の実現

(1) 地球温暖化対策(適応・緩和)

地球温暖化がもたらす気候変動による農林水産物の生産への影響を回避・軽減するため、高温耐性を持つ品種の育成と栽培技術の確立、新たな病害虫の防除対策など、高温環境下等での生産に適応する品種や技術の開発・普及とともに、地球温暖化による生産環境の変化を有効に活用するため、熱帯性果樹の低コスト安定生産技術の開発・実証などの「適応策」に取り組み、新たな農林水産ブランドの創出を目指した。

あわせて、二酸化炭素の吸収源となる森林を健全に育成するための間伐、再造林などの森林整備をはじめとする「緩和策」に取り組み、気候変動を迎え撃ち、「強靱でしなやかな農林水産業」の実現を図った。

また、台風や集中豪雨による災害の未然防止のため、農業水利施設、農業用ため池、海岸保全施設及び治山施設の整備・保全を推進した。

(みどり戦略推進課、スマート林業課、水産振興課、農林水産総合技術支援センター、生産基盤課、森林整備課)

(2) 鳥獣による被害の防止

野生鳥獣による農作物等の被害対策をより効果的に進めるため、集落で取り組む侵入防止柵の整備や保守点検、地域における指導的役割を担う人材の育成など、集落ぐるみで実施する防護対策を推進するとともに、県・市町村の連携による捕獲の推進とその担い手となる若手を中心とした狩猟者の育成・確保、関係機関との連携による剣山山系での集中捕獲や生息状況の調査・分析等を進め、捕獲対策を強化した。

また、捕獲したシカやイノシシの利活用について、機能性を活かした「アスリート食」の開発やペットフード等への利用拡大に取り組むとともに捕獲から消費まで一貫した総合的な対策を推進した。

(鳥獣対策・ふるさと創造課)

(3) 食育・木育と地産地消の推進

徳島の豊かな地域食材を活かし、健全な食生活の実践や野菜摂取量アップを図るため、関係機関や県民との協働により、日本型食生活や郷土料理をはじめとする地域の食文化の普及啓発活動、料理コンクールの開催や若手食育リーダーの育成・支援に取り組んだ。

また、県内に向け県産農林水産物の魅力を発信することにより更なる地産地消を推進するため、地産地消協力店と連携し、県産品の消費拡大や消費者への情報提供などに積極的に取り組んだ。

さらに、県産材の魅力を発信するため、子どもから高齢者に至る全世代の県民が「徳島の木の良さ」を再認識できる木育推進拠点施設「徳島木のおもちゃ美術館」を核として、県下に「徳島ならではの」「木づかい県民運動」として定着を図るとともに、「とくしま木づかいフェア」や「徳島木育サミット」を開催した。

(みどり戦略推進課、スマート林業課)

(4) 地域で育む農山漁村づくり

集落ぐるみで地域農業を支え、耕作放棄の防止や多面的機能の確保を図るため、「日本型直接支払制度」を効果的に活用するとともに、住民自らが行う地域資源を活用した「将来ビジョン」の作成から実践までの一体的なパッケージでの支援や、地域の実情に応じた生産基盤と生活環境の一体的な整備を行い、魅力ある地域づくりを推進した。

また、「地域の宝・棚田」が恒久的に維持されるよう、関係機関と連携した「棚田ネットワーク」を活用し、地域の振興施策を推進した。

さらに、徳島の林道に関する交通規制情報や林道マップなどを発信する「とくしま林道ナビ」を充実させ、多様化する利用者のニーズにワンストップで応えることで林道利用の推進を図り、中山間地域の活性化につなげた。

(鳥獣対策・ふるさと創造課、農山漁村振興課、森林整備課)

(5) 安全・安心な食料の安定的供給

「エシカル農産物」の需要拡大に対応するため、国際水準GAP取得のステップアップ支援や、全ての生産者が「とくしま安²GAP」を実践する仕組みを構築するとともに、農薬の適正使用の徹底、放射性物質検査の実施、農林水産物の処理・加工や流通施設の整備等により、安全で安心な食料の供給体制を整備した。

また、有機質資源の循環利用や、化学肥料・化学農薬使用量の低減を図るため、実証ほ場の設置による効果検証などを通じ、有機農業をはじめとする環境保全型農業を推進した。

(みどり戦略推進課、農林水産総合技術支援センター)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
<p>1 ニューノーマル (新しい日常) への対応</p> <p>(1) 「しなやかな」とくしまブランドの展開</p>	<p>阿波ふうど機動力発揮ブランディング事業</p> <p>阿波ふうど消費地プロモーション進化事業</p> <p>阿波ふうど高付加価値化事業</p> <p>阿波ふうどスペシャリスト事業</p> <p>ターンテーブル魅力発信事業</p> <p>「とくしまブランド推進機構」展開事業</p> <p>とくしまブランド新商流構築事業</p> <p>とくしま「阿波ふうど」新しい物流促進事業</p>	<p>県内外で県産品の認知度向上と販路拡大を加速するため、2台のPR車両の機動力と調理能力を活かした、徳島ならではのプロモーション活動を展開した。</p> <p>(13,117)</p> <p>首都圏や関西圏の大消費地ニーズに応じた、県産農林水産物のプロモーションを実施し、「阿波ふうど」のブランディング強化、販売促進につなげた。</p> <p>(5,475)</p> <p>「とくしま特選ブランド」のプレミアム感を高め、販路拡大を促進することによる事業者の経営安定を図るため、商品の更なるブラッシュアップや新たな販路拡大を支援した。</p> <p>(997)</p> <p>徳島の食「阿波ふうど」の魅力や価値に共感するファンを全国に広げるため、情報発信サポーターである「阿波ふうどスペシャリスト」の拡大や積極的な活動と交流を促進した。また、県SNSやポータルサイト、消費者に影響力を持つタウン誌やWEBメディア等の媒体を活用して「徳島の食」の魅力を発信したほか、「阿波ふうどスペシャリスト」を対象としたSNS投稿キャンペーン「阿波ふうどお弁当フォトコンキャンペーン」を実施した。</p> <p>(2,645)</p> <p>首都圏における「食」をテーマとした徳島の魅力発信や県産品の販路拡大を図るため、施設管理者から建物を借受し、「情報発信と交流の拠点」として、施設の安定的かつ効果的な運営を推進した。</p> <p>(47,437)</p> <p>マーケットイン型の産地づくりと県産品の販路拡大を加速するため、生産・流通・販売をトータルサポートする「とくしまブランド推進機構」の安定的な活動を推進した。</p> <p>(29,200)</p> <p>ターンテーブルをハブ、首都圏にある飲食店をサテライトとして、首都圏一斉で、県産食材を使用したメニューフェアの開催など徳島の魅力発信を行った。また、首都圏実需者と県内生産者等とのオンライン商談会の開催等、販路開拓につながる取組を支援した。</p> <p>(25,000)</p> <p>高速バスを活用した貨客混載のコールドチェーン確立を進め、空輸を活用した花きの販路開拓を支援した。また、県内JAの産直市と連携した県内集荷、首都圏販売を実施し、阿波ふうどフェアを開催した。</p> <p>(4,980)</p>

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(2) 選ばれる6次産業化の促進	うまいでないで！「阿波ふうど」魅力発信事業	県内阿波ふうど繁盛店において、県産食材を使用した料理を提供する「メニューキャンペーン」を展開し、「食べに行きたい“徳島”」の創出へつなげるとともに、「阿波ふうど」の消費・販売拡大と認知度向上を図った。 (13,841)
	「徳島の食」販路拡大・ブランディング強化事業	首都圏における「徳島の食」の認知度向上や販路拡大につなげるため、徳島ゆかりの飲食店やターナーテーブル近隣の飲食店と連携した旬の県産食材フェアを実施し、「徳島の食」などを体験するワークショップ等を開催した。 (24,162)
	徳島食料産業・6次産業化交付金事業	6次産業化に取り組む農林漁業者等の商品開発や販路開拓を支援するため、相談窓口の設置、専門家の派遣及び人材育成研修を行った。 (5,889)
	6次産業化商品の販路開拓協働事業	6次産業化に取り組む農林漁業者等の商品開発や販路開拓を支援するため、県、市町村、金融機関、関係団体等で組織する「とくしま6次産業化推進連携協議会」により、首都圏における展示商談会への出展支援や異業種交流会の開催等を行った。 (11,069)
(3) 戦略的な海外展開	とくしま地域食農連携プロジェクト(LFP)推進事業	地域の農林水産物を地域産業の中で有効活用し、社会的課題解決と経済的利益の両立を図るため、地域の食と農に関係する多様な主体が参画し、持続可能なローカルフードビジネスの創出及び関係交流人口の拡大に取り組んだ。 (3,030)
	農山漁村未来創造事業	グローバル化の進展に伴う農林漁業者の不安や懸念を払拭し、本県農林水産物の成長産業化を着実に進めるため、「徳島県農林水産物未来創造基金」を活用し、地域の創意工夫で課題解決を図る取組を支援した。 (8,680)
	とくしまブランド海外プロモーション事業	これまでの取組により獲得した東・東南アジア等への販売ルートについて、小売り向けを中心とした、プロモーションやライブコマースを活用したテストマーケティングを展開した。 (7,100)
	切り開け！新グローバルマーケット開拓事業	アフターコロナにおける、「リバウンド消費」を獲得するため、レストランや飲食業界へ向けたプロモーションを実施するとともに、海外バイヤーとの商談会について、オンラインを活用しながら支援した。 (10,295)
	グローバル化に即応！農林水産物等輸出拡大事業	「ハラル市場」にチャレンジする事業者の育成や生産体制の構築等を支援するとともに、「徳島ハラル商品」の海外での売り込みを生産者とともに実施した。 (6,310)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
	徳島県産海外コールドチェーン構築事業	輸出拡大のボトルネックとなっている輸送コストの低減を図るため、他の品目との混載を想定したならど金時との輸送技術試験を実施した。 (200)
	検疫クリア！輸出型園地「倍増」事業	輸出相手国の検疫条件等に対応できる輸出型園地の拡大を図るため、「ゆず」「すだち」等の植物検疫等に適合する園地を育成した。 (2,700)
	マーケットインに基づいた輸出産地の育成事業	「台湾向けいちご」や「香港向け鶏卵」について、相手先国のニーズや規制に対応する「輸出産地」を育成するとともに、現地小売店での販売PRを実施した。 (1,777)
	徳島マーケット・イノベーション推進事業	拡大する越境EC市場への販路開拓のための越境ECサイトでの販売プロモーションの実施や、欧州市場に対するバイヤー招へいや大規模食品展示会への出展支援などを行い、新たな市場への販路開拓を実施した。 (9,207)
	木になる海外販売実装事業	木材需要が旺盛な中国への原木輸出や台湾企業との協力による県産材をPRするギャラリーの整備を進めた。 (4,510)
(4) 移住定住に向けた都市農村交流の促進	新たな「とくしま農林漁家民宿」創出事業	旅行形態の変化に対応し、「とくしま農林漁家民宿」への誘客促進を図るため、アフターコロナ時代を見据え、スキルアップや経営者間の連携強化を図る研修や、とくしま農林漁家民宿を活用した特色あるプログラムの開発・モニターツアーを実施するとともに、エリアごとの観光情報を盛り込んだデジタルカタログを作成し、誘客の取組を支援した。 (3,077)
	かんきつテラス交流事業	「かんきつテラス徳島」を拠点とした新たな交流や地域の活性化を図るため、スマート農業を学ぶモデル園地の整備や、フィールドワークの取組を支援した。 (1,714)
	未来へ「つなぐ！」農山漁村（ふるさと）元気づくり事業	農山漁村地域が持つ魅力や価値の向上を図り、関係人口を拡大することで、元気な農山漁村地域を実現するため、企業・大学等との協働活動を促進するとともに、農地等の保全、農山漁村地域の活性化や棚田地域における棚田の保全・活用の取組等を支援した。 (8,902)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 危機事象に備えた「食料生産・供給体制」の強化		
(1) 自然災害や家畜伝染病等への対応		
① 南海トラフ・直下型地震への対応	水産業協同組合指導費	沿海漁業協同組合におけるBCP策定を支援したほか、財務調査、経営計画の策定指導や、事業統合、合併等への取組を支援した。 (116)
	地籍調査事業	大規模自然災害が発生した場合の「被災後の早期復旧・復興」に対応するため、「防災・減災対策の重点エリア」である「津波浸水地域」、「中央構造線・直下型地震地域」、「山地災害地域」、「洪水浸水地域」における地籍調査を促進した。 (1,075,651)
	農業版BCP現場力強化事業	大規模災害からの速やかな営農再開を目的とした農業版BCPの事前対策である土地改良区BCPの策定を支援するとともに、実効性向上のための実地訓練を行い、土地改良区における非常時現場対応力の向上を図った。 (850)
	広域営農団地農道整備事業	農作物や農業用資機材の効率的な運搬と農村地域の生活環境の改善に資するとともに、災害発生時の孤立集落発生の防止や、緊急輸送路を補完する農道整備を行った。 (562,529)
	老朽ため池等整備事業	農地及び農業用施設に係る災害の発生を未然に防止するため、老朽化した農業用ため池等の整備を実施した。 (579,387)
	震災対策農業水利施設整備事業	南海トラフ巨大地震等に備え、災害を未然に防止するため、農業用ため池等の土地改良施設の現状を確認し、施設の地震耐性評価・豪雨耐性評価を実施した。 (245,110)
	漁港海岸保全施設整備事業	漁港海岸における「地震・津波」対策として、「徳島県海岸保全基本計画」の中で、住民の生命を守ることを最優先に、「避難時間の確保」に必要な海岸保全施設整備に向けた設計調査を実施した。また、老朽化対策として護岸修繕工事を行った。 (140,362)
	治山事業	中山間地域の生活環境の保全を図るため、山地に起因する災害の早期復旧や未然防止を目的とした対策を計画的に実施するとともに、荒廃森林（保安林）の機能回復・強化を目的とした森林整備を実施した。 (2,629,031)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
② 自然災害への対応	森林基盤整備事業	<p>森林の適正管理・林業の生産性の向上を図るため、林道・林業専用道の整備を推進するとともに、災害時における緊急輸送路を補完する機能を併せ持つ林道の整備を推進した。また、林道利用者のニーズに対応するため、「とくしま林道ナビ」の搭載情報の充実を図った。</p> <p style="text-align: right;">(2,267,762)</p>
	経営体育成基盤整備事業	<p>農業の生産性の向上を図り競争力を高めるため、地域の実情に応じたきめ細やかな農業基盤の整備を推進するとともに、農地中間管理機構と連携し、担い手への農地集積を促進することにより、次代の農業生産を担う経営体の育成を行った。</p> <p style="text-align: right;">(625,832)</p>
	耕地地すべり防止事業	<p>農林水産省農村振興局所管の地すべり防止区域における地すべり被害を防止・軽減するため、各種の地すべり対策工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(587,807)</p>
	老朽ため池等整備事業 (再掲)	<p>農地及び農業用施設に係る災害の発生を未然に防止するため、老朽化した農業用ため池等の整備を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(579,387)</p>
	漁港海岸保全施設整備事業 (再掲)	<p>漁港海岸における「地震・津波」対策として、「徳島県海岸保全基本計画」の中で、住民の生命を守ることを最優先に、「避難時間の確保」に必要な海岸保全施設整備に向けた設計調査を実施した。また、老朽化対策として護岸修繕工事を行った。</p> <p style="text-align: right;">(140,362)</p>
	治山事業 (再掲)	<p>中山間地域の生活環境の保全を図るため、台風・豪雨等による荒廃林地の復旧、山地災害や流木被害の予防、水資源確保のための森林整備を実施した。また、併せて危険箇所や施設の調査・点検パトロールを実施した。</p> <p style="text-align: right;">(2,629,031)</p>
	林野地すべり防止事業	<p>林野庁所管の地すべり防止区域における地すべり被害を防止・軽減するため、各種の地すべり対策工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(264,649)</p>
	県単独治山事業	<p>住民の生命・財産を守るため、国庫補助の対象とならない小規模な荒廃森林の復旧整備工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(90,188)</p>

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
③ 家畜伝染病への対応	治山流木緊急対策事業	流木による被害拡大を防止するため、人家等重要な保全対象の上流にある溪流内の不安定な樹木の除去を行った。 (9,117)
	国庫補助関連事業	治山施設の長寿命化対策として、国庫補助の対象とならない小規模な機能強化工事を実施した。 (48,023)
	治山緊急浚渫事業	治山ダムに異常堆積した不安定土砂が、下流の保全対象に被害を及ぼすおそれがあるため、緊急的に土砂の除去を実施した。 (9,999)
	「森林（もり）の番人」ステップアップ事業	森林の適正な管理を推進するため、地域に根ざした「森林（もり）の番人」の認定と資質の向上を図り、監視・情報収集体制を強化した。 (3,568)
	徳島県産業動物獣医療安定確保推進事業	獣医療法に基づき本県産業動物獣医療の安定的確保を図るため、家畜保健衛生所職員の診療業務に係る技術習得等診療体制を整備した。 (2,015)
	徳島県獣医師職員確保・修学資金給付事業	本県の家畜防疫対策や食の安全性確保対策等、重要な役割を担う獣医師職員を確保するため、獣医学生に対する修学資金の貸与を実施した。 (1,051)
	家畜伝染病予防事業	高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生予防及びまん延を防止するため、家畜伝染病予防法に基づき検査等を実施した。また、令和4年11月に香川県で発生した高病原性鳥インフルエンザを受け、香川県との県境に消毒ポイントを設置し、県内へのウイルスの侵入を防ぐための防疫対応を実施した。 (65,934)
	病性鑑定機能強化事業	家畜伝染病等による経済的損失を最小限に抑えるため、各種疾病を迅速かつ的確に診断するとともに、今後の発生予防など家畜防疫対策の指標とした。 (6,232)
	牛海綿状脳症検査事業	牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき、BSEの発生予防及びまん延防止を図り、安全な牛肉を供給するため、96か月齢以上の死亡牛全頭についてBSE検査を実施した。 (4,829)
海外悪性伝染病防疫対策強化事業	海外悪性伝染病の侵入とまん延を防止するため、国と連携した検疫キャンペーンの拡充などの水際対策や野生鳥獣監視対策を強化するとともに、発生時の即応体制を強化した。 (4,168)	

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(2) 強靱な生産基盤の整備	家畜保健衛生所機能強化事業	豚熱や鳥インフルエンザなどの家畜防疫対策を徹底するため、検査体制の維持・拡充を図り、家畜保健衛生所の機能を強化した。 (8,637)
① 農業生産基盤の整備及び保全	規模拡大による「もうかる農業」サポート事業	農地利用の効率化・高度化による生産性の向上や農業経営の安定化につなげるため、「農地中間管理機構」による農地集積を支援するとともに、機構に農地を貸し付けた農業者に対して、機構集積協力金の支援を行った。 (77,492)
	とくしま耕作放棄地再生支援事業	農地の荒廃の抑制や耕作放棄地の解消を図り、地域の農地を次代へ継承するため、関係機関との情報共有を図るとともに、耕作放棄地解消の指導や関連事業などの周知・啓発活動を実施した。 (350)
	農地利用効率化等支援交付金	地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、人・農地プランに位置付けられた経営体等が生産の効率化に取り組む等の場合に、必要となる農業用機械等の導入を支援した。 (6,643)
	担い手確保・経営強化支援事業	意欲ある農業経営体を育成するため、適切な「人・農地プラン」が作成されており、農地中間管理機構を活用している地区等において、売上高の拡大や経営コストの縮減などに取り組む地域の担い手が、融資を受けて農業経営体の発展に取り組む場合に必要な機械・施設の導入を支援した。 (55,651)
	経営体育成基盤整備事業(再掲)	農業の生産性の向上を図り競争力を高めるため、地域の実情に応じたきめ細やかな農業基盤の整備を推進するとともに、農地中間管理機構と連携し、担い手への農地集積を促進することにより、次代の農業生産を担う経営体の育成を行った。 (625,832)
	広域営農団地農道整備事業(再掲)	農作物や農業用資機材の効率的な運搬と農村地域の生活環境の改善に資するとともに、災害発生時の孤立集落発生の防止や、緊急輸送路を補完する農道整備を行った。 (562,529)
	地盤沈下対策事業	地下水の汲み上げ等に起因した地盤沈下により、機能低下した用排水施設の機能回復を図るため、農業用排水施設の整備を実施した。 (444,161)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
	国営付帯県営農地防災事業	国営総合農地防災事業と一体で事業効果を発現させるため、関連事業として農業用排水施設等の整備を実施した。 (350,073)
	県営かんがい排水事業	農業生産の基礎となる農業用水や排水等の水利条件を整備し、水利用の安定と合理化を図るため、排水施設の整備を実施した。 (122,952)
	農業水利施設保全対策事業	既存の基幹的農業水利施設について、施設の長寿命化やライフサイクルコストの低減を図るため、施設の補修等を実施した。 (1,975,238)
	農業水利施設保全合理化事業	既存の農業水利施設について、水利用・水管理の効率化・省力化、施設の安全性の向上を図るため、機能診断・機能保全計画策定を実施した。 (109,866)
	吉野川下流域地区国営総合農地防災事業	吉野川下流域3市5町における農業用水の水質悪化、地下水の塩水化、農業水利施設の機能低下を改善し、良質な農業用水を安定的・効率的に供給するため、取水施設の統合（水源転換）、幹線用水路等の整備を行う国営総合農地防災事業の促進を図った。 (989,994)
	那賀川地区国営総合農地防災事業	那賀川下流域における農業用水の水質保全、農業水利施設の老朽化を改善し、良質な農業用水を安定的・効率的に供給するため、幹支線用水路、取水堰等の整備を行う国営総合農地防災事業の促進を図った。 (1,505,113)
	吉野川北岸二期地区国営かんがい排水事業	吉野川北岸4市3町における農業水利施設の老朽化の改善と耐震化整備を行い、良質な農業用水を安定的・効率的に供給するため、調整池や用水路等の整備を行う国営かんがい排水事業の促進を図った。 (43,625)
② 林業生産基盤の整備及び保全	森林環境保全整備事業	森林の持つ多面的機能の維持・増進や、生物多様性の保全を図るため、施業の集約化や路網整備などによる低コスト化を進めつつ、計画的な森林整備を実施した。 (886,550)
	公有林化推進事業	徳島の豊かな森林を次代へ引き継ぐため、基金を活用し、県有林化等の推進及び市町村有林化への支援を実施した。 (347)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
③ 水産基盤の整備及び保全	とくしま「新たな森林管理システム」推進事業	平成30年5月に制定された「森林経営管理法」に基づき、森林資源の適正な管理と流動化を図るため、森林所有者や林業事業者などのニーズを一元管理する「新たな森林管理システム」の構築に向けた取組を推進した。 (9,875)
	森林基盤整備事業（再掲）	森林の適正管理・林業の生産性の向上を図るため、林道・林業専用道の整備を推進するとともに、災害時における緊急輸送路を補完する機能を併せ持つ林道の整備を推進した。また、林道利用者のニーズに対応するため、「とくしま林道ナビ」の搭載情報の充実を図った。 (2,267,762)
	県単独林道事業	林道の機能性や利便性の向上等を図るため、国庫補助の対象とならない林道の開設、改良、舗装等の助成及び県営による施設整備を実施した。 (78,436)
	保安林整備管理事業	森林の適正管理や森林の持つ公益的機能の維持増進を図るため、保安林を計画的に指定するとともに、適正な維持管理を実施した。 (6,845)
	「とくしま県版保安林」整備管理事業	水源地域の森林の公益的機能を高度に発揮するため、「徳島県豊かな森林を守る条例」に基づく「とくしま県版保安林」に指定し、公的管理を推進した。 (2,589)
	広域漁港整備事業	水産業の健全な発展と水産物の安定供給のため、高度衛生荷さばき所の整備に向けた岸壁の耐震化や臨港道路の整備の他、事前復興対策として防波堤の機能強化を図った。 (574,827)
	水産物供給基盤機能保全事業	漁港の長寿命化対策のため、岸壁修繕工事や、防波堤修繕工事を行った。また、機能強化対策として防波堤の耐震化工事を行った。 (547,024)
	とくしま海岸漂着物地域対策推進事業	底引き網への混入、漁港内での漂着や滞留など、漁業活動の大きな障害である「海ごみ」の除去（回収、処分）を実施した。 (4,817)
水域環境保全創造事業	沿岸漁業の安定的な発展と水産物の供給の増大に寄与するため、藻場造成を実施した。 (42,840)	

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果	
(3) 水田・園芸農業の振興	① 水田農業の振興	農山漁村未来創造事業(再掲)	グローバル化の進展に伴う農林漁業者の不安や懸念を払拭し、本県農林水産業の成長産業化を着実に進めるため、「徳島県農林水産業未来創造基金」を活用し、地域の創意工夫で課題解決を図る取組を支援した。 (35,848)
		「農業経営収入保険」加入促進対策事業	県内の農業従事者の中長期的な経営安定を図るため、「農業経営収入保険制度」に新規で加入する農業者の本人負担額に支援を行った。 (30,004)
		経営所得安定対策等推進事業	経営所得安定対策の円滑な実施を図るため、地域農業再生協議会等が行う制度周知、作付面積の確認、水田台帳の管理業務等を支援した。 (55,329)
		県産米安定生産・販売確立事業	「あきさかり」の消費の拡大・定着化を図るため、県内外でのPR活動を展開するとともに、地酒ブランド「阿波十割」の消費拡大による酒米産地の振興を推進するほか、水稻種子の安定供給に向けた産地体制の強化を図った。 (3,596)
		県産米粉生産・利用拡大支援事業	「県産米粉」の生産・利用拡大を図るため、米粉の生産者と利用者を対象に「県産米粉利用拡大研修会」を開催した。 (664)
	② 園芸農業の振興	農山漁村未来創造事業(再掲)	グローバル化の進展に伴う農林漁業者の不安や懸念を払拭し、本県農林水産業の成長産業化を着実に進めるため、「徳島県農林水産業未来創造基金」を活用し、地域の創意工夫で課題解決を図る取組を支援した。 (103,815)
			勝ち抜く！園芸産地強化事業
		野菜経営安定対策事業	生産者の経営に及ぼす影響を緩和し、次期作の確保と消費者への野菜の安定供給を図るため、対象市場において主要な野菜の価格が著しく低落した場合に、生産者に対して価格差補給金を交付した。 (84,104)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(4) 畜産業の振興	GX対応型施設園芸促進事業	施設園芸における脱炭素化による持続可能な生産体制づくりを促進するため、加温栽培における燃油等の使用量削減に取り組む産地を支援した。 (17,489)
	施設園芸燃油等価格高騰緊急支援事業	ウクライナをはじめとする世界情勢を背景に燃油等の価格が高騰する中、施設園芸農業者の経営安定と産地の維持・発展を図るため、省エネ技術活用等に取り組み、燃油等価格の高騰に備える農業者を緊急的に支援した。 (21,750)
	農山漁村未来創造事業(再掲)	グローバル化の進展に伴う農林漁業者の不安や懸念を払拭し、本県農林水産業の成長産業化を着実に進めるため、「徳島県農林水産業未来創造基金」を活用し、地域の創意工夫で課題解決を図る取組を支援した。 (38,478)
	「とくしま三ツ星ビーフ」販路拡大強化事業	経済のグローバル化に対応し、畜産業の競争力強化を図るため、全国初となる「JGAP畜産」の認定取得を要件とした「とくしま三ツ星ビーフ」の国内外での販路拡大を強化した。 (5,924)
	「阿波とん豚」増産・流通システム確立事業	本県養豚産業の活性化を図るため、「阿波とん豚」の新たな優良遺伝子を活用した高能力繁殖母豚供給による増産体制の強化を行うとともに、阿波とん豚のPRグッズ及びラジオCMの作成を行い、阿波とん豚の流通促進及び知名度向上を図った。 (2,530)
	とくしまの酪農・乳用生産基盤事業	県民の需要に応じた牛乳・乳飲料の生産や、県産乳飲料の輸出に向けた体制整備のため、コロナ禍にも対応した生乳増産を担う人材育成の取組を支援した。 (6,400)
	「次代へつなぐ!とくしまの畜産」ブランド化推進事業	グローバル化の進展に備え、県内畜産のブランド化や規模拡大・経営転換を推進するため、経営診断や指導、助言を実施した。 (719)
	肉用牛肥育経営安定対策担い手支援事業	肉用牛肥育農家の経営安定を図るため、収益悪化時に補てん金を交付する制度において、生産者積立金の造成に係る負担額への助成等を行った。 (7,707)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
	肉用子牛価格安定事業	肉用子牛生産農家の経営安定を図るため、肉用子牛価格の低落時に補給金を交付する制度において、生産者積立金の造成に係る負担額への助成を行った。 (2,218)
	養豚経営安定対策担い手支援事業	養豚農家の経営安定を図るため、収益悪化時に補てん金を交付する制度において、生産者積立金の造成に係る負担額への助成を行った。 (5,274)
	中規模酪農経営改善推進事業	中規模酪農家の収益力を強化するため、受精卵移植技術を活用した和子牛生産の定着と人工哺育・育成技術の高度化を図るとともに、牛群検定の普及を推進した。 (1,408)
	家畜改良総合対策推進事業	酪農家や肉用牛農家の経営安定を図るため、受精卵移植技術を活用した牛の育種改良を推進するとともに、関係機関が連携し、受精卵の生産から移植、産子登録まで一貫した支援を行った。 (4,159)
	自給飼料増産推進指導費	自給飼料基盤に立脚した畜産経営の育成を図るため、自給飼料増産・新技術の普及等を通じて、自給飼料の増産を推進した。 (276)
	畜産バイオマス利活用推進事業	畜産経営における環境汚染の防止を図り、健全かつ安定的な畜産経営に資するため、総合的な指導を行った。 (414)
	畜産バイオマス利活用整備事業（食鳥副産物有効利用促進事業）	県内食鳥産業の振興と畜産環境の保全を図るため、県内で発生する食鳥副産物の適正処理・再資源化について支援した。 (18,794)
	県産和牛ブランド飛躍事業	県産和牛の食味向上による消費拡大に向け、デジタル技術を活用した脂質成分の「見える化」とデータ利活用体制を構築し、「おいしい県産和牛」への改良につなげた。 (1,655)
	配合飼料価格高騰緊急対策事業	世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、配合飼料価格の高騰が続き、畜産経営者の負担が増加していることから、畜産経営の安定化とともに、持続可能な畜産業の実現を推進するため、畜産経営者を緊急的に支援した。 (65,352)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(5) 林業・木材産業の振興	畜産経営改善GX推進事業	世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、配合飼料価格の高止まりが想定され、今後の畜産経営の悪化が懸念されることから、海外原料に依存している飼料の自給率を高め、畜産経営・GX推進を図り、持続可能な畜産業の実現に取り組む畜産経営者を支援した。 (172,433)
	農山漁村未来創造事業(再掲)	グローバル化の進展に伴う農林漁業者の不安や懸念を払拭し、本県農林水産業の成長産業化を着実に進めるため、「徳島県農林水産業未来創造基金」を活用し、地域の創意工夫で課題解決を図る取組を支援した。 (17,177)
	林業成長産業化徳島モデル創出事業	国から「林業成長産業化地域」の指定を受けた県南部地域において、県産材の生産増大につなげるため、エリアを越える円滑な流通と利用拡大を推進し、地域モデルの創出を支援した。 (7,350)
	林業機械サポートセンター事業	県産材の増産を担う新たな人材の確保・育成を図るため、独立・起業や経営拡大を目指す林業事業体に対し、リースやレンタル方式による高性能林業機械の導入を支援した。 (14,009)
	林業成長産業化推進事業	林業プロジェクトで取り組む県産材生産量の倍増を達成するため、主伐を見据えた高性能林業機械の導入や効率性の高い作業路網の整備を進め、県産材の増産体制を構築した。 (361,267)
	森林・林業グリーン成長推進事業	カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を図るため、基幹作業道の整備やスマート林業に係るICT機器の導入を支援した。 (78,406)
	東京オリ・パラ「徳島すぎ」レガシー創出事業	東京オリンピック・パラリンピック選手村ビレッジプラザで使用された県産材について、ソイジョイ武道館の観客席やベンチ等への再利用により、県産材のPRと需要拡大を進めた。 (19,382)
	徳島木のおもちゃ美術館管理運営費	木育拠点である「徳島木のおもちゃ美術館」について、指定管理者の管理・運営により、木育活動を推進した。 (70,133)
県産木材競争力強化対策事業	国産材回帰に向けて、品質の確かな県産材製品を安定的に供給するため、木材加工施設の整備や製材工場の連携による出荷体制の整備を支援した。 (91,599)	

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(6) 水産業の振興	乾燥材供給体制整備事業	構造材の品質確保に向けて、人工乾燥機の導入支援と乾燥技術の研修会を実施した。 (150,526)
	県産材安定供給対策事業	素材生産及び伐採後の再造林における作業の効率化や、スマート林業化を行うために必要な林業機械導入の支援を行った。 (17,098)
	農山漁村未来創造事業 (再掲)	グローバル化の進展に伴う農林漁業者の不安や懸念を払拭し、本県農林水産業の成長産業化を着実に進めるため、「徳島県農林水産業未来創造基金」を活用し、地域の創意工夫で課題解決を図る取組を支援した。 (7,338)
	資源管理型漁業推進事業	水産資源の保全と漁業経営の安定を両立させる資源管理型漁業を推進するため、漁獲情報の収集や資源動向を把握するための調査等を実施した。 (4,151)
	種苗生産施設管理費	放流種苗を計画的に生産・確保するため、種苗生産施設の運営、管理を行った。 (137,144)
	浅海内水面増殖対策費	河川における重要魚種であるアユの資源の維持・増大を図るため、漁業者が行う種苗放流に対し支援を行った。また、カワウによるアユなどの水産上重要な魚種に対する被害を防止するため、漁業者等が行う防除対策の取組を支援した。 (3,124)
	とくしまの活鱧ブランド力向上事業	県産ハモの認知度向上を図るため、生産から流通・販売に至る事業者等との連携による「徳島の活鱧料理味わいキャンペーン」を展開するとともに、調理師学校において、「徳島の活鱧講座」などを実施した。 (1,996)
	鳴門わかめブランド力強化事業	鳴門わかめの産地偽装の再発防止とブランド力強化のため、加工段階における産地判別検査の強化や県内外における「鳴門わかめ認証制度」のPR等を実施した。 (1,535)
	市場価値の向上を目指す商品企画支援事業	アイゴなどの未利用魚の活用方法の検討と将来的な消費拡大に向け、県内の漁業者団体や学校等が連携して行う商品開発の取組を支援した。 (1,075)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
	気候変動適応型藻類養殖推進事業	貧栄養化が進む海域における持続可能な藻類養殖業の実現を図るため、海水中に人工的に栄養を供給する「施肥」の実証試験を実施し、効果的な施肥技術の改良に取り組んだ。
		(5,998)
	漁業用燃油価格高騰緊急対策事業	漁業者の負担を軽減し、漁船漁業における事業の継続を図るため、「漁業経営セーフティネット構築事業」に加入し、燃油高騰に備える漁業者を緊急的に支援した。
		(4,293)
3 「スマート農林水産業」の実装と労働力確保	地域資源を活用した「ブランド魚」の創出実証事業	魚類養殖業の成長産業化を図るため、消費者ニーズの高いサーモン的一种である「サツキマス」を育成する資源循環型の養殖試験を行った。
		(4,000)
(1) スマート農林水産業の実装	漁海況予測システム構築事業	操業の効率化・省力化や資源管理に繋げるため、AIを活用し、漁況と海況の関係を総合的に解析できるシステムを構築することでベテラン漁業者の「匠の技」を誰もが共有できるスマート漁業の推進を図った。
		(3,000)
	生産性革命を実現する徳島スマート農林水産業推進事業	作業の省力化や生産性の飛躍的な向上を図るため、IoT・AI等の先端技術を活用した新技術の開発を行うとともに、地域資源を活用した高付加価値化のための技術開発や新産業の創出に取り組んだ。
		(11,530)
	気候変動に打ち克つ農林水産適応技術開発プロジェクト	地球温暖化をはじめ気候変動に適応し、競争力のある農林水産業の実現を図るため、気候変動による影響を回避・軽減する新品種・新技術の開発や、温暖化を効果的に活用した農産物のブランド創出に取り組んだ。
		(14,701)
	農林水産物の増産や販売力強化を支える研究開発事業	農林水産業の成長産業化を技術面から支えるため、生産現場の課題やニーズを的確に把握し、新たな技術や品種の開発を行った。
		(10,746)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(2) 農業・畜産業の 多様な人材育 生・確保	現場課題トータルサポー ト実装促進事業	多様化・高度化する生産現場の課題に対応するため、産学官連携により、現場ニーズに即した円滑な技術開発を行うとともに、技術の普及を推進するための現場実証を実施した。 (3,955)
	女性が変える未来の農山 漁村づくり事業	次代を担う女性農業者の活躍促進やスキルアップを図るため、農業女子会を開催するとともに、女性が取り組む新たな農業ビジネスへのチャレンジを支援した。 (1,984)
	農業経営者サポート事業	新規就農者や雇用就農者の定着促進、円滑な経営継承等の多様な経営課題に対応するため、経営診断・労務管理などの専門家派遣や、普及指導員の巡回指導を通じ、個別経営改善や農業経営の法人化による農業経営の持続・発展を支援した。 (5,740)
	農村青少年活動促進事業	農業への理解や就農への意欲を高め、地域農業の担い手としての資質向上を図るため、高校生を対象とした農業分野での人材育成のためのイベントを開催するとともに、農村青少年グループや青年農業士の活動を支援した。 (1,058)
	農業の多様な働き方支援 事業	新たな労働力として期待される外国人材や障がい者等の活躍を促進するため、専門家による「農業担い手コンシェルジュ」を配置し、雇用・労務等の相談に対応するとともに、多様な担い手の更なる確保に向け、外国人材の活用や農福連携の推進に向けた研修会等を実施した。また、高校生や大学生を対象に農業現場でのインターンシップを実施した。 (3,929)
	新規就農者育成総合対策 事業	次代を担う農業者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修を後押しする資金及び就農直後の経営確立を支援する資金を交付した。また、新規就農者の機械・施設等導入の支援を行った。 (305,780)
	次代を担う農業人材・経 営体育成事業	就農希望者の円滑な就農を図り、次代の担い手として育成・確保するため、農業法人等が実施する実践的な技術研修を支援した。 (22,355)
	アグリビジネスアカデ ミー運営費	農業のスマート化に対応できる人材を育成するため、就農を予定している社会人や生産技術の高みを目指す農業者を対象に「徳島かんきつアカデミー」や「施設園芸アカデミー」などを開講し、農業生産技術の基礎から実践に至る幅広い研修を実施した。 (9,587)
「農作業シェア」で健康 増進！労働力支援モデル 創出事業	アクティブシニアや「Wワーク」に興味のある方を農業へ誘導し、新たな労働力の確保につなげるため、農作業のもつ「フレイル（加齢による活動量の低下）」予防などの健康維持増進効果の科学的な検証や、本業の合間に農作業に従事する「アグリワーケーション」の実施体制の構築及び課題整理を行った。 (7,850)	

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(3) 林業・木材産業の多様な人材育成・確保	とくしま林業アカデミー運営支援事業	新たな林業の担い手を確保するため、「とくしま林業アカデミー」の運営を支援するとともに、県内高校生等への啓発活動やU I Jターンによる人材確保を行った。 (56,000)
	集まれ！山の学舎フォレストキャンパス事業	小・中・高・大学生の「職業としての林業」を意識付けるため、「フォレストキャンパス」を活用して、出前授業や林業体験を実施した。 (2,569)
	森林サイクル再生支援事業	県内の森林を健全な状態に保つため、学生から元気なシニアまで幅広い方を対象に造林の担い手となってもらうための育成・実践研修を実施した。 (2,915)
	林業起業支援バックアップ事業	林業の起業予定者や起業間もない者等の育成を図るため、起業支援、雇用管理等に関する研修を実施するとともに、専門的知識や手続のサポート、経営診断等を実施した。 (2,485)
	とくしま林業リカレント支援事業	若手就業者と熟練者の世代交代をスムーズに進めるにあたり、早急にスキルアップを図る必要があるため、就業者を対象に、素材生産に必要な技術の習得を段階的に進め、高度な技術者の育成・増加を図った。 (8,933)
	県産材サプライチェーン構築事業	充実した森林資源の活用を図るため、サプライチェーンの構築を図るとともに、川下における人材を確保するため、現場見学会を開催した。 (5,300)
(4) 水産業の多様な人材育成・確保	とくしま漁業アカデミー運営事業	浜を支える意欲ある担い手を育成・確保するため、誰もが漁業を学べる「とくしま漁業アカデミー」の運営を支援した。 (13,076)
	とくしま漁業アカデミー活性化支援事業	漁業の担い手確保を図るため、漁家子弟の研修生の生活を支援する本県独自の給付金を交付した。 (5,996)
	人づくり革命・漁業リカレント事業	「とくしま漁業アカデミー」卒業生の早期独立を促すアフターフォローや就業間もない青年漁業者の経営安定に向けた「資材購入費」等の支援を行うとともに、新規就業者からベテラン漁業者まで、就業段階に応じた研修を実施した。 (9,808)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
4 「サステイナブル (持続可能)」な 農林水産業の実現		
(1) 地球温暖化対策 (適応・緩和)	徳島森林づくり魅力発信 事業	森づくりの魅力を広く発信するため、カーボン・オフセットの仕組みを森づくりの分野に導入し、企業や県民等からの寄付金を活用し、植林や間伐等の森林整備を実施する「とくしま協働の森づくり事業」を推進した。 (4,960)
	森林環境保全整備事業 (再掲)	森林の持つ多面的機能の維持・増進や、生物多様性の保全を図るため、施業の集約化や路網整備などによる低コスト化を進めつつ、計画的な森林整備を実施した。 (886,550)
	新世代種苗生産推進事業	採種穂園の改良を行い、遺伝的性質の優れた林業用種苗を供給し、林業の生産性の向上と健全な森林の造成に努めた。 (9,493)
	気候変動適応型藻類養殖 推進事業 (再掲)	貧栄養が進む海域における持続可能な藻類養殖業の実現を図るため、海水中に人工的に栄養を供給する「施肥」の実証試験を実施し、効果的な施肥技術の改良に取り組んだ。 (5,998)
	気候変動に打ち克つ農林 水産適応技術開発プロ ジェクト (再掲)	地球温暖化をはじめ気候変動に適応し、競争力のある農林水産業の実現を図るため、気候変動による影響を回避・軽減する新品種・新技術の開発や、温暖化を効果的に活用した農産物のブランド創出に取り組んだ。 (14,701)
	使用済農業資材適正処理 対策事業	使用済農業生産資材の適正な処理を推進するため、県農業用廃プラスチック協議会の運営支援を行い、効率的な回収、処理体制の確立を図るとともに、排出農業者への意識啓発を行った。 (968)
	老朽ため池等整備事業 (再掲)	農地及び農業用施設に係る災害の発生を未然に防止するため、老朽化した農業用ため池等の整備を実施した。 (579,387)
	耕地地すべり防止事業 (再掲)	農林水産省農村振興局所管の地すべり防止区域における地すべり被害を防止・軽減するため、各種の地すべり対策工事を実施した。 (587,807)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
	漁港海岸保全施設整備事業（再掲）	漁港海岸における「地震・津波」対策として、「徳島県海岸保全基本計画」の中で、住民の生命を守ることを最優先に、「避難時間の確保」に必要な海岸保全施設整備に向けた設計調査を実施した。また、老朽化対策として護岸修繕工事を行った。 (140,362)
	治山事業（再掲）	中山間地域の生活環境の保全を図るため、山地に起因する災害の早期復旧や未然防止を目的とした対策を計画的に実施するとともに、荒廃森林（保安林）の機能回復・強化を目的とした森林整備を実施した。 (2,629,031)
	林野地すべり防止事業（再掲）	林野庁所管の地すべり防止区域における地すべり被害を防止・軽減するため、各種の地すべり対策工事を実施した。 (264,649)
	県単独治山事業（再掲）	住民の生命・財産を守るため、国庫補助の対象とならない小規模な荒廃森林の復旧整備工事を実施した。 (90,188)
	治山流木緊急対策事業（再掲）	流木による被害拡大を防止するため、人家等重要な保全対象の上流にある溪流内の不安定な樹木の除去を行った。 (9,117)
	国庫補助関連事業（再掲）	治山施設の長寿命化対策として、国庫補助の対象とならない小規模な機能強化工事を実施した。 (48,023)
	治山緊急浚渫事業（再掲）	治山ダムに異常堆積した不安定土砂が、下流の保全対象に被害を及ぼすおそれがあるため、緊急的に土砂の除去を実施した。 (9,999)
(2) 鳥獣による被害の防止	鳥獣被害に打ち勝つ「被害防止対策」の展開	鳥獣被害を防止するため、市町村等が行う有害鳥獣捕獲や侵入防止柵の整備等への支援や地域において被害防止対策の核となる「地域リーダー」の育成を行った。 (176,002)
	「阿波地美栄」魅力発信・消費拡大パワーアップ事業	「阿波地美栄」の魅力発信や消費拡大のため、「阿波地美栄フェスタ」の開催や、大学と連携し、ジビエの機能性を活かした「アスリート食」の開発を推進した。 (12,483)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
	「阿波地美栄」供給体制強化事業	ジビエの安定供給と肉質向上を図るため、シカ一時飼養の最適なプログラムを検討するとともに、飼料コストの低減に向けた、ゆず皮やおから等の地域資源の活用や一時飼養したシカの肉質分析を行った。 (4,810)
	「猪・鹿・猿 調査分析・集中捕獲」事業	イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルによる農林業被害、人身被害などの軽減を図るため、剣山や三嶺及び県境付近での集中捕獲や、眉山周辺など市街地のイノシシ出没危険度調査などを実施した。 (29,661)
	「とくしま狩猟マイスター」への道プロジェクト事業	次世代の狩猟者を育成・確保するため、新たに狩猟免許を取得する者や狩猟免許所持者を対象に、狩猟の知識や実践的な捕獲技術に関する講座を実施した。 (5,053)
	指定管理鳥獣捕獲等事業	指定管理鳥獣（ニホンジカ・イノシシ）による農林業等への被害を防止するため、認定鳥獣捕獲事業者による捕獲を実施した。 (105,489)
	狩猟者育成確保対策事業	狩猟者による事故を防止するため、安全狩猟に関する技術講習会の開催や普及啓発活動を実施した。 (1,320)
	活かせ多様な人材！鳥獣捕獲強化事業	県と市町村が連携し、境界付近や複数市町村にまたがる地域での捕獲体制を強化するため、野生鳥獣の生息状況調査や効率的な捕獲に向けたIoT技術の導入、広域捕獲人材の育成等に取り組んだ。 (20,227)
	「阿波地美栄」利活用拡大事業	捕獲鳥獣の利活用を促進するため、防災食やペットフード等の新たな商品開発を支援するとともに、飲食店や学校給食等でのジビエ利用の拡大を推進した。 (3,136)
(3) 食育・木育と地産地消の推進	郷土料理継承事業	地域の食文化の継承、食育や地産地消を効果的に推進するため、郷土料理データベース等を活用し、小中学生等を対象に、郷土料理を「知る・見る・食する」体験を実施した。 (1,015)
	徳島木のおもちゃ美術館管理運営費（再掲）	木育拠点である「徳島木のおもちゃ美術館」について、指定管理者の管理・運営により、木育活動を推進した。 (70,133)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
(4) 地域で育む農山漁村づくり	木づかい県民運動定着促進事業	木育から県産材の更なる利用拡大につなげるため、木育ガイドブックや、企業向け研修用教材を作成するとともに、木づかい県民会議による「木づかいフェア」の開催等を支援した。 (10,403)
	中山間地域等直接支払事業	中山間地域において農業生産活動の継続を図るため、平坦地域との生産条件の格差を是正し、農用地の維持・保全活動を支援した。 (247,964)
	多面的機能支払交付金事業	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者等が行う水路・農道等の農業生産資源の基礎的保全活動や農村環境の保全、農業用施設の長寿命化のための活動を支援した。 (482,929)
	中山間地域農村活性化総合整備事業	農業の生産条件等が不利な中山間地域において、農作業の省力化や生活環境の改善を図るため、農業用排水、農道など生産基盤の整備、また、集落道、営農飲雑用水の生活環境基盤整備を総合的に実施した。 (426,535)
	集落基盤整備事業	農業振興地域において、農業生産性の向上を図るため、土地改良区が実施する農業用排水施設整備を支援した。 (37,079)
	未来へ「つなぐ！」農山漁村（ふるさと）元気づくり事業（再掲）	農山漁村地域が持つ魅力や価値の向上を図り、関係人口を拡大することで、元気な農山漁村地域を実現するため、企業・大学等との協働活動を促進するとともに、農地等の保全、農山漁村地域の活性化や棚田地域における棚田の保全・活用の取組等を支援した。 (8,902)
	森林基盤整備事業（再掲）	森林の適正管理・林業の生産性の向上を図るため、林道・林業専用道の整備を推進するとともに、災害時における緊急輸送路を補完する機能を併せ持つ林道の整備を推進した。また、林道利用者のニーズに対応するため、「とくしま林道ナビ」の搭載情報の充実を図った。 (2,267,762)
	(5) 安全・安心な食料の安定的供給	とくしまエシカル農産物GAP等ステップアップ支援事業
有機農業等産地拡大加速化事業		食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を目指す「みどりの食料システム戦略」の実現に向け、市町村が主体となり有機農業の生産から消費まで一貫した地域ぐるみの取組を支援し、有機農業の産地づくりを支援した。 (7,078)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
	とくしまグリーン栽培転換対策事業	「みどりの食料システム戦略」の実現に向け、それぞれの産地に適した技術を検証し、定着を図る取組を支援した。 (13,823)
	環境保全型農業支払事業	農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、農業生産に由来する環境負荷を軽減するとともに、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動を支援した。 (15,301)
	病害虫総合防除推進事業	農薬の適正使用を推進するため、農薬及びその取扱いに関する正しい知識の普及・啓発を行うとともに、化学農薬のみに依存しない総合的病害虫雑草管理（IPM）技術を推進し、農業生産の安定化と環境負荷低減を図った。 (1,918)
	肥料価格高騰緊急対策事業	ウクライナ情勢を背景とした肥料価格の高騰により、影響を受ける農業者の事業継続とともに、化学肥料の使用量の削減による持続可能な営農等を図るため、農業者に対し、肥料価格高騰分について緊急的な支援をした。 (50,000)
	農林水産業における環境負荷軽減技術開発事業	環境負荷の少ない持続可能な農林水産業を推進するため、化学農薬・肥料の使用量削減及び農林水産業における温室効果ガスの排出抑制による、環境負荷軽減につながる技術を開発した。 (5,488)
	持続可能な農業づくり対策事業	土壌分析や肥料の品質の確保等に関する法律等の適切な運用を通じて、有機質資源の循環利用を基本とした土づくりと、化学肥料や化学農薬の使用量を少なくした環境にやさしい農業を推進した。 (1,840)
	農作業安全確保加速化事業	担い手の確保と生産力強化を図るため、新機能を有した農業用機械等の技術普及と農作業安全運動の強化に取り組むことで、農業者の適切なリスクマネジメントの実践を支援した。 (3,234)

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位:円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
農 林 水 産 政 策 課	923,747,000	794,948,601	794,948,601	0	0	△ 128,798,399
みどり戦略推進課	886,315,000	268,744,067	268,744,067	0	0	△ 617,570,933
もうかるブランド推進課	521,663,000	249,317,945	249,317,945	0	0	△ 272,345,055
鳥獣対策・ふるさと創造課	488,074,000	475,632,198	475,632,198	0	0	△ 12,441,802
畜 産 振 興 課	422,125,000	337,042,551	337,042,551	0	0	△ 85,082,449
ス マ ー ト 林 業 課	6,523,446,500	4,272,285,102	4,272,285,102	0	0	△ 2,251,161,398
水 産 振 興 課	109,961,000	78,835,921	78,835,921	0	0	△ 31,125,079
漁 業 管 理 調 整 課	15,726,000	22,357,436	22,357,436	0	0	6,631,436
農 林 水 産 総 合 技 術 支 援 セ ン タ ー	755,330,000	643,859,044	643,859,044	0	0	△ 111,470,956
農 山 漁 村 振 興 課	2,335,915,000	1,886,374,645	1,886,374,645	0	0	△ 449,540,355
生 産 基 盤 課	8,849,460,242	5,981,033,967	5,981,026,052	0	7,915	△ 2,868,434,190
森 林 整 備 課	5,343,966,600	3,478,400,613	3,475,309,613	0	3,091,000	△ 1,868,656,987
計	27,175,729,342	18,488,832,090	18,485,733,175	0	3,098,915	△ 8,689,996,167

(2)歳出決算額

(単位:円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
農 林 水 産 政 策 課	1,720,420,000	1,557,237,086	104,306,000	58,876,914	163,182,914
み ど り 戦 略 推 進 課	1,392,975,684	600,880,662	495,000,000	297,095,022	792,095,022
も う か る ブ ラ ン ド 推 進 課	595,663,316	447,688,504	124,986,000	22,988,812	147,974,812
鳥 獣 対 策 ・ ふ る さ と 創 造 課	728,292,000	706,993,804	0	21,298,196	21,298,196
畜 産 振 興 課	1,196,623,000	902,665,453	201,609,558	92,347,989	293,957,547
ス マ ー ト 林 業 課	8,263,266,500	5,689,037,243	2,118,041,000	456,188,257	2,574,229,257
水 産 振 興 課	464,720,000	419,427,713	25,300,000	19,992,287	45,292,287
漁 業 管 理 調 整 課	287,527,000	280,266,221	0	7,260,779	7,260,779
農 林 水 産 総 合 技 術 支 援 セ ン タ ー	3,233,565,100	2,994,970,347	65,729,000	172,865,753	238,594,753
農 山 漁 村 振 興 課	3,055,416,406	2,325,761,891	673,328,372	56,326,143	729,654,515
生 産 基 盤 課	15,768,169,189	10,741,115,003	4,856,358,404	170,695,782	5,027,054,186
森 林 整 備 課	9,435,805,000	5,915,974,411	3,459,292,000	60,538,589	3,519,830,589
計	46,142,443,195	32,582,018,338	12,123,950,334	1,436,474,523	13,560,424,857

2 特別会計決算額
 (1)歳入決算額

(単位:円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
農 林 水 産 政 策 課	農業改良資金貸付金 特 別 会 計	3,011,000	27,443,037	13,819,023	0	13,624,014	10,808,023
	林業改善資金貸付金 特 別 会 計	3,243,000	280,156,929	275,674,527	0	4,482,402	272,431,527
	沿岸漁業改善資金 貸付金特別会計	190,000	308,789,194	308,789,194	0	0	308,599,194
	計	6,444,000	616,389,160	598,282,744	0	18,106,416	591,838,744
ス マ ー ト 林 業 課	県有林県行造林事業 特 別 会 計	194,838,000	148,991,492	148,991,492	0	0	△ 45,846,508
	港湾等整備事業 特 別 会 計	0	929,216	929,216	0	0	929,216
	計	194,838,000	149,920,708	149,920,708	0	0	△ 44,917,292
合 計		201,282,000	766,309,868	748,203,452	0	18,106,416	546,921,452

(2)歳出決算額

(単位:円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
農 林 水 産 政 策 課	農 業 改 良 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	3,011,000	3,008,999	0	2,001	2,001
	林 業 改 善 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	3,243,000	3,061,650	0	181,350	181,350
	沿 岸 漁 業 改 善 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	190,000	124,919	0	65,081	65,081
	計	6,444,000	6,195,568	0	248,432	248,432
ス マ ー ト 林 業 課	県 有 林 県 行 造 林 事 業 特 別 会 計	194,588,000	148,443,783	0	46,144,217	46,144,217
	港 湾 等 整 備 事 業 特 別 会 計	0	0	0	0	0
	計	194,588,000	148,443,783	0	46,144,217	46,144,217
合 計		201,032,000	154,639,351	0	46,392,649	46,392,649